

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和7年2月6日（木）に開催された。

1 決裁事項

- ・ 苦情処理結果通知（回答）書の作成・送付について
- ・ 風俗環境保全協議会委員の委嘱等について
- ・ 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等について

2 報告事項

(1) 令和6年中の児童虐待取扱状況について（暫定値）

県警察から、令和6年中の児童虐待取扱状況（暫定値）に関する報告があった。

令和6年中、児童虐待事案として認知、対応した件数は278件（前年比15件減少）、児童相談所に通告した児童数は327人（前年比21人増加）であった。

県警察では、引き続き、被害児童の安全確保を最優先とした迅速な初動対応を徹底するとともに、「児童からの聴取技術の向上」「児童相談所、市町村、学校等との連携強化」「児童虐待の早期発見に向けた取組の強化」を推進するとのことであった。

委員から、「児童相談所に通告した児童数が増加している中、警察と児童相談所との合同訓練などにおいて、警察が前面に出て様々な対応を行うことで、ここ数年で児童虐待の問題は大きく前進しているのではないかと思う。」「児童の異変に気づいたら、積極的に情報提供がなされるよう、他機関との連携を更に強化していただきたい。」との発言があった。

(2) 大館能代空港不法侵入事案対応訓練の実施結果について

県警察から、大館能代空港不法侵入事案対応訓練の実施結果に関する報告があった。

大館能代空港制限区域内等における不法侵入事案の発生に備え、1月22日（水）、大館能代空港保安委員会の各機関が連携して対応手順を確認し、事案対処能力を向上させるため訓練を実施したとのことであった。

委員から、「近年、世界各地の空港でトラブルが起きているため、様々な想定の下で引き続き訓練を実施し、職員が有事の際に動けるような体制を整えていただきたい。」との発言があった。